

着任のごあいさつ

このたび、京都市北部山間かがやき隊員として、宕陰・水尾地域を担当させていただくことになりました五明昇祐と申します。今は宕陰の嵯峨越畑の旧家をお借りして住んでおります。七月だと言うのにクーラーもいらない涼しさ、都会の喧騒を忘れさせる静寂さに山間地域の快適さを覚えました。もともと、虫や動物が多いのですが(笑)

地方の過疎化・少子高齢化が全国的課題となっており、京都市北部山間部、なかんずく宕陰・水尾地域もその例外ではありません。一方で「地方に住んでみたい!」と考える若い世代も少なからずいるので、地方創生に将来性があることも事実です。

宕陰・水尾地域は歴史も深く、そばやゆずなど美味しい食べ物もたくさんあり、大きな魅力です。こうした魅力をもって、いかに人々を宕陰・水尾地域に引き付けることができるか。自分にできることからコツコツと活動していくことが、かがやき隊員としての使命であると考えています。今後ともよろしくお願いいたします。

京都市北部山間かがやき隊員 宕陰・水尾地域担当

五明 昇祐

京都市文化市民局地域力推進室北部山間かがやき隊
宕陰・水尾地域担当 五明 昇祐
京都市右京区嵯峨嵯原宮ノ上町二一五 宕陰出張所
電話 〇七七一 四四 〇三一四



ごみょう しょうすけ 五明 昇祐

出身地：三重県津市

学歴：関西大学法学部法学政治学科卒業、名古屋大学大学院法学研究科退学

趣味：剣道、献血（銀色有功章受章）

資格：行政書士資格、普通自動車一種免許、歴史能力検定日本史1級、漢字能力検定2級、剣道三段

Q なぜ、かがやき隊員になろうと思ったの？

「身近な人々の役に立ちたい」という想いがありました。大学・大学院では法律を勉強し、在学中に行政書士資格を取得しました。かがやき隊員は地域の人々と行政をつなぎ、地域を活性化させる仕事なので、「身近な人々の役に立つ」という想いを実現できると考えて志望しました。

Q 宕陰・水尾地域について思うことは？

愛宕さんの近く、ということで、本能寺の変の前に明智光秀が行った「愛宕百韻」、光秀が愛宕さんと4回おみくじを引いた話が思い浮かびました。再来年の大河ドラマは光秀が主役です。光秀ゆかりの地として盛り上がるとういんですね。

本当に美味しいおそばは

気づいたら食べ終わっている

フレンドパーク越畑まつばらさん

以前、「ここのおそばは美味しいよ」と紹介してもらい、それ以来食べてみたかったのが、フレンドパーク越畑まつばらさんのおそばです。ここ、宕陰越畑地域でできたそばを一〇〇%使って作られているそうです。

着任早々食べに行きました。店内は広く、木材の香りが漂い、木の床はひんやりして落ち着く雰囲気でした。

おろしそばをいただきました。細いのにこしがあつて食べ応えがありました。だいこんおろしは辛さと甘さが同居しているという感じです。あつという間に完食しました。美味しいおそばというものは気が付くと完食しているものだ、と聞いたことがあります、本当ですね。食後は、残り汁をそば汁に混ぜて飲みます。美味しかった。ごちそうさまでした。

地元密着・地産地消のお店、また行きたいです。



西日本豪雨

宕陰・水尾も停電・通行規制

七月上旬、西日本各地で平成最大規模の豪雨の被害に見舞われました。広島や岡山では甚大な被害が発生し、早く日常が戻ることを祈るばかりです。

京都市も例外ではなく、宕陰・水尾地域も避難指示が出ました。五日は市役所から戻ると出張所が停電しており、地域の人々が避難されていました。早めに復旧したのでよかったです。

宕陰・水尾地域や周辺地域では、土砂崩れがあつて、道路が通行止めになったり、今も人々の生活に少なからず支障が出ています。



隊員雑感

現在、宕陰の民家をお借りして住んでいます。台所には愛宕さんのお札が貼ってあります。京都の風習なんですね。お札が古くなっていたので、新しいお札をいただきにお参りに行きました。やはり参道は険しかったです。本殿に到着した時の達成感は心地よかったです。そういえば以前、「まさんが日本昔ばなし」で愛宕さんの話を見たことがあります。火止めのお札参りを怠けたために罰が当たった男の話です。お札をしなかつただけで罰を当てるほど神様って小さい存在ではないと思います。もつとも、古来日本人は自然に神様が宿ると考えていました。人間は自然の恵みによつて生きています。人間本位ではなく、自然に感謝して生きましょうという寓話なんでしょうね。